



子どもたち 先生方の笑顔のために

# 共に歩まん

壁面に掲示してご活用ください

令和6年1月24日発行

第24号

中信教育事務所

ご意見はこちら→ ←過去の「共に歩まん」はこちら

## 道徳教育の全体計画 見直しのポイント

共に  
つくる

### 道徳教育を窓口に育てたい子供像を全職員で語り合ってみませんか？

道徳教育の全体計画は、学校における道徳教育の基本的な方針を示すとともに、学校の教育活動全体を通して、道徳教育の目標を達成するための方策を総合的に示した教育計画です。

4月の職員会議等において全職員で共有されたものの、見直す機会をもてずに年度末を迎えようとしている学校もあるのではないのでしょうか。道徳教育の全体計画について、職員会議や学年会等で話題にしながら、自校の道徳教育の全体計画を魅力あるものにしていきましょう。

子供の実態と重点内容項目にずれがあると感じながらも、年度末を迎えてしまっているなあ。



今まで道徳教育推進教師が一人で見直していたけれど、今年度は学年会で話題にしてもらい、職員会議で協議できるようにしたいな。

## 魅力ある全体計画にするためのポイント

### Point 1 自校の子供の実態に即したものに

全職員が自校の子供の実態を的確に把握し、よさや課題を明らかにした上で、共通理解をもって計画を見直すことが子供の成長に資する全体計画の立案へとつながっていきます。

### Point 2 全職員が全体計画の見直しと作成にかかわる

自らがかかわった計画を活用することで、さらによりよい全体計画に改善しようとする意欲も高まり、道徳教育の充実につながります。

### Point 3 家庭や地域社会との連携を深める

全体計画を学校通信やホームページなどで公表し、家庭や地域社会の理解を得ることで、保護者や地域の人々の積極的な参加や協力を得ながら、道徳教育の充実を図ることを可能にします。



引用：令和5年度小学校及び中学校各教科等教育課程研究協議会 小学校・道徳部会

## 道徳教育の全体計画「別業」作成の必要性

重点内容項目を各教科等でどのように指導するのか、道徳科の内容との関連を踏まえた各教科等の指導の内容及び時期、家庭等との連携について示すことにより、年間を通して具体的に活用しやすくなります。

別業を職員室や印刷室等に掲示することで、道徳科の時間以外に学校教育全体の道徳教育として、どの学年でどのような内容を指導しているのか、全ての職員が学校全体の道徳教育の進捗状況を把握することができます。

### 全体計画別業作成の例

◆笑顔であいさつができ、約束やきまりが守られる子供  
重点内容項目 (B礼儀 C規則の尊重)

【第4学年の例】

内容項目	国語	算数	理科	学校行事
礼儀	お願いやお礼の手紙を書こう			入学式(4月) 卒業式(3月)
規則の尊重	図書館へ行こう	折れ線グラフと数角の大きさ		運動会(5月) 校外学習(9月)
生命の尊重	一つの花		生き物のくらし	入植集会(6月) いじめ撲滅運動(10月)

そう、道徳は楽しい  
「特別の教科 道徳」アシスト6



道徳教育とは、道徳科を要として学校の教育活動全体を通じて行うものです。

道徳科を「道徳教育の要」とするために、「道徳教育全体計画 別業」と「道徳科年間指導計画」も見直してみましよう！詳しくは、道徳アシストをご覧ください。



総合的な  
学習の時間

特別活動  
児童会活動  
学級活動  
学校行事

各教科

道徳科

